

市議会3月定例会

市議会3月定例会が2月20日～3月27日に開会。平成26年度の一般会計補正予算や条例の制定など、市長提案の53議案を審議。原案どおり可決・承認・同意されました。主な内容は次のとおり（平成27年度予算については4～7ページに掲載）。

補正予算

《一般会計》

◆第7号

国の補正予算による各種事業費や、「まち・ひと・しごと創生法」に基づく地方創生関連事業費などを追加するもので4億2,696万円の増額。

この結果、予算総額は歳入・歳出いずれも384億5,848万円となりました。

《特別会計》

◆病院事業会計（第1号） 6,951万円増額の11億8,125万円 ◆国民健康保険事業会計（第3号） 5,035万円増額の92億5,372万円 ◆簡易水道事業会計（第2号） 2,500万円減額の6億6,116万円 ◆下水道事業会計（第2号） 繰越明許費を補正するもので総額の変更なし ◆介護保険事業会計（第3号） 繰越明許費を設定するもので総額の変更なし

地方創生関連事業分を紹介

（※の事業概要については8～9ページに関連記事）

地方創生先行型推進事業費	9,050万円
まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業費	390万円
地域を担うリーディング産業支援事業費	470万円
道の駅観光戦略拠点化事業費（産地直販飲食施設の整備など）	※ 2,960万円
自衛隊と連携した地域資源の観光ブランド化事業費	1,230万円
歴史文化基本構想策定事業費	450万円
共同利用施設設置事業費補助金（地引網漁船購入に対する補助）	900万円
定住促進まちなかエリア空き家再生事業費補助金	※ 410万円
高齢者外出支援事業費	※ 1,000万円
北近畿タンゴ鉄道リニューアル整備事業費補助金	1,240万円
地域住民生活等緊急支援商品券発行事業費	1億5,500万円
プレミアム付商品券発行事業費	※ 6,700万円
生活支援商品券交付事業費（低所得者・子育て世帯）	※ 8,800万円

一般会計補正予算の主な事業概要を紹介

事業概要	補正額
原子力災害対策施設設備等整備事業費	300万円
ふるさと応援基金積立金	1,198万円
北近畿タンゴ鉄道運営支援事業費補助金	4,613万円
障害者施設支援給付費等	6,820万円
子育て交流施設整備事業費	1,190万円
青年就農給付金	825万円
基盤整備促進事業費	2,020万円
道の駅観光戦略拠点化事業費（電気自動車用急速充電器設置に対する補助）	500万円
企業誘致実現プロジェクト事業費	402万円
ものづくり中小企業設備投資促進補助金	390万円
原子力災害対策施設緊急整備事業費	1億2,000万円

条例

このほか、成立した条例などのうち主なものをお知らせします。

- ◆舞鶴市教育長の給与等に関する条例の制定など 新しい教育委員会制度における教育長を置くことに伴い、規定を整備
- ◆舞鶴市の特別職の職員で常勤のもの給与に関する条例の一部改正 給料等の減額措置を平成27年度においても実施など
- ◆舞鶴市行政手続条例の一部改正 行政指導の中止等の求め、処分等の求め等の制度を導入
- ◆舞鶴市組織及び分掌事務に関する条例の一部改正 効率的な行政運営を行うため、組織を改編
- ◆舞鶴市消防団条例の一部改正 消防団員の処遇改善のため、出勤に係る手当の額を引き上げ
- ◆舞鶴市働く場の創出企業立地促進条例の一部改正 市内に事業所を有する企業の事業規模の拡大を促進するため、補助金交付対象要件を緩和
- ◆舞鶴市西地区多機能施設条例の制定 市民活動の促進を図るため、西地区多機能施設を設置
- ◆舞鶴市病院事業の設置等に関する条例の一部改正 病院事業管理者を置かないこととし、規定を整備
- ◆舞鶴市介護保険条例の一部改正

人事

- ◆教育委員会委員の任命 ◆荻野隆三氏（63歳、京月町） ◆固定資産評価員の選任 ◆木村学氏（61歳、円満寺） ◆固定資産評価審査委員会委員の選任 ◆松岡良啓氏（68歳、杉山） ◆人権擁護委員候補者の推薦 ◆山田敏子氏（67歳、西吉原） ◆藤村由紀氏（71歳、大波上） ※副市長、教育長は16ページに掲載
- ◆指定管理者の指定 施設名 舞鶴市休日急病診療所 指定管理者 一般財団法人舞鶴地域医療連携機構 期間 供用開始日：平成30年3月31日まで
- ◆辺地に係る公共的施設総合整備計画の変更 西大浦辺地、野原辺地、田井辺地、桑飼辺地、岡田中辺地の計画の一部を変更
- ◆市道路線の変更 大丹生地区ほか4地区の市道路線の変更

舞鶴YMC A国際福祉専門学校が開校

4月11日、京都府北部地域で不足する介護・福祉人材を養成・確保するため、市が誘致した舞鶴YMC A国際福祉専門学校（運営：学校法人京都YMCA学園）が浜に開校しました。2年制の介護福祉学科と国際観光ビジネス学科が設置されており、京都府北部地域の介護人材と国際感覚を持った観光人材の育成が期待されます。

学校に関するお問い合わせは、舞鶴YMCA国際福祉専門学校（☎64・3686）へ。

《福祉企画課》



▲新入生によるあいさつ

海の京都 ～天地山海の物語～



海の京都

京都府北部の5市2町では「海の京都」を統一ブランドに7月～11月の間、「海の京都博 ～天地山海の物語（ストーリー）～」を展開します。

舞鶴市では赤れんがパークを中心に「まいづるまち博」やコンセプトツアーなどを企画。また、7つの市町の伝統文化と自然との共生をテーマにしたウォータープロジェクトマップも予定しています。詳細は決まり次第、市ホームページなどでお知らせします。

【日程】 7月18日(土)～11月15日(日)
【会場】 舞鶴市、福知山市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町

▶詳しくは、観光商業課（☎66・1024）へ。

子育て交流施設の愛称を募集

4月25日にオープンした子育て交流施設の愛称を募集します。

【応募方法】 5月20日(水)までに、愛称とその説明、住所、氏名、年齢、電話番号をはがき（〒625-8555）かファクス（62・9897）、電子メール（k-shien@post.city.maizuru.kyoto.jp）で子ども支援課「子育て交流施設愛称募集係」へ。

【選考方法】 選考委員会で決定。採用者には記念品を進呈。

▶詳しくは、子ども支援課（☎66・1008）へ。



▲子育て交流施設

西大浦地区の自主運行バスを更新

4月2日、西大浦協議会が更新した自主運行バスの出発式が開催されました。平成16年10月から生活・通学の足として利用してきた前車両の劣化が顕著となったため、更新したものです。

出発式で多々見市長は「自主運行バスは、なくてはならない地域の足です。家族でこのまちに住み続けようとするためには、交通の利便性が重要であり、今後も地域の皆さんの重要な足として発展することを願っています」とあいさつしました。

《企画政策課》



▲テープカットを行う関係者